

## 「おためし立地チャレンジナガノ」

# 事業化第2号プロジェクトによる実証実験第2弾！

市町村の地域課題をビジネスで解決する「おためし立地チャレンジナガノ」で、令和3年度に長野県が企業とのマッチングを支援し、事業化した白馬村プロジェクトの進捗をお知らせします。

### 事業化第2号のプロジェクト概要

産官学によるプロジェクトとして AI オンデマンド乗合タクシーによる観光交通の最適化を目指す事業です。CO<sub>2</sub>削減等の効果も見込まれるほか、福祉等他分野への応用も期待されています。今回、昨冬に白馬村が運行した AI オンデマンド乗合タクシーの成果を踏まえ、「白馬夏のデマンドタクシー」が運行されます。

#### 白馬夏のデマンドタクシー HAKUBA Natsuno Demand

- 1 実証期間 2023年7月1日（土）～2023年9月30日（土）  
※実証期間中の土・日・祝日と、お盆期間の33日間運行
- 2 運行時間 8:00 ～ 17:00
- 3 運賃 無料

※その他詳細はチラシまたは白馬村 HP をご覧ください。

白馬村 HP (<https://www.vill.hakuba.lg.jp/gyosei/9792.html>)

オンデマンドタクシー  
アプリロゴ



### 事業の実施主体について

おためし立地チャレンジナガノ参加企業である3社を中心に構成される連携体で、昨冬の実証運行に参加した事業者が「チャレンジ白馬」として連携します。

- アルピコ交通(株)（松本市） ■SWAT Mobility Japan(株)（東京都） ■BIPROGY(株)（東京都）
- 信州大学 ●アルピコタクシー(株) ●アルプス第一交通(株) ●白馬村観光タクシー(株)

アルピコ交通株式会社



SWAT  
MOBILITY



BIPROGY



信州大学  
SHINSHU UNIVERSITY

### おためし立地 チャレンジナガノとは

地域課題を持つ市町村と県内外の企業をマッチングし、地域と企業の共創による新しいサービス開発等や実証プロジェクトの構築をハンズオンで支援。新産業の創出、雇用の増加、付加価値の高い先進的ビジネスの創造につなげ、地域に企業が根付く新しい企業立地のモデルとして推進する事業。

おためし立地チャレンジナガノHP



#### 【これまでに事業化された取組】

第1号：諏訪市×(株)NAVICUS×アンテナ(株)、第2号：白馬村×SWAT Mobility Japan×アルピコ交通(株)×(株)BIPROGY、第3号：辰野町×(株)バイタルリード、第4号：中野市×(株)おてつたび

確かな暮らしを守り、  
信州からゆたかな社会を創る

しあわせ信州創造プラン3.0  
～大変革への挑戦「ゆたかな社会」を実現するために～

[長野県総合5か年計画推進中]

(問合せ先)

担当：産業労働部 産業立地・IT振興課  
立地振興係 吉田、柳澤

電話：(代表) 026-232-0111 内線 2922、(直通) 026-235-7193

E-mail: ritti@pref.nagano.lg.jp

(参考資料)

## 2022-2023白馬ナイトデマンドタクシー（HND） 実証実験の結果

**3,939人**  
アプリ登録者数

**2,875人**  
(73%)  
外国人アプリ  
登録者数

**4,826件**  
予約件数

**12,000人**  
乗車人数

**91%**  
サービス満足度  
(5段階評価で最高評価)

**73.2%**  
相乗り率

※相乗り率の算出方法

他アカウントの予約と同  
一車内で同乗した乗車件  
数／全体の乗車件数×100